



平成 22 年 1 月 28 日

各 位

上場会社名 日本電産株式会社
 代表者名 代表取締役社長 永守 重信
 (コード番号 6594)
 問合せ先 経理部長 安井 琢人
 (TEL 075-935-6200)

通期連結業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 10 月 26 日に公表しました平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の連結業績予想、および期末配当予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

(1) 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	継続事業税引前 当期純利益	当期純利益 (日本電産(株)に帰属)	1株当たり当期純利益 (日本電産(株)に帰属)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	570,000	58,000	55,000	35,000	251.27
今回発表予想 (B)	570,000	67,000	63,000	40,000	287.17
増 減 額 (B-A)	—	9,000	8,000	5,000	
増 減 率 (%)	—	15.5	14.5	14.3	
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月)	610,803	52,015	47,270	28,353	197.42

(修正の理由)

当第 3 四半期連結会計期間（3 ヶ月）の業績は、WPR™ プロジェクトによる収益性の改革が着実に進展し、営業利益、継続事業税引前四半期純利益、四半期純利益（日本電産(株)に帰属）はそれぞれ四半期ベースで過去最高を更新した結果、当第 3 四半期連結累計期間の利益は各段階で通期予想に対し予想を大幅に上回る進捗を致しました。これに伴い、前回（平成 21 年 10 月）公表した通期業績予想を概ね当第 3 四半期連結累計期間の業績達成分を反映した形で、上方修正致します。

(その他特記事項)

1. 通期連結業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化等により当該予想と乖離する結果となりうることをご承知おき下さい。なお、為替水準の下期の設定は 1 US \$ = 90 円で、アジア通貨もこれに連動して設定しております。
2. 米国会計基準に基づき、FASB Accounting Standards Codification™ (ASC) 205-20「財務諸表の表示—廃止事業」に従って、非継続事業に関し、過年度の連結財務情報を一部組替再表示しております。
3. 当期より ASC 810「連結」の適用により「当期純利益」から「当期純利益（日本電産(株)に帰属）」に名称を変更しております。

WPR は、2008 年に日本電産（株）の永守重信が自身の独自の経営手法に付した名称です。

WPR™ は、日本電産（株）の日本国における商標です。

WPR © 日本電産（株） 永守重信 2008 年

(2) 平成 22 年 3 月期期末配当予想の修正

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回発表 (平成 21 年 10 月 26 日発表)	円 銭	円 銭 25.00	円 銭 50.00
今回修正予想		35.00	60.00
当期実績	25.00		
前期実績 (平成 21 年 3 月期)	30.00	30.00	60.00

(修正の理由)

当社は本日平成 22 年 1 月 28 日に前回 (平成 21 年 10 月) 公表した通期業績予想を概ね当第 3 四半期連結累計期間の業績達成分を反映した形で連結純利益も含めた上方修正を発表致しました。

これに伴い、配当に関しても当期は、期末配当を期初予想の 25 円から 35 円に増配とすることをお知らせ致します。この結果、既に実施しております中間配当 25 円と合わせて 1 株当たり年間配当額は合計 60 円の予定となり昨年度通期の配当額と同額の予想となりました。

以 上